

補助金見直し基準チェックシート（第2次実行計画）

60(1)

農林水産課

補助金の名称 (規則・要綱名)	環境保全型農業推進事業費補助金(コンピューター設置事業)		
補助事業の概要 及び交付先	梨の農薬散布の軽減につながる害虫防除用のコンピューター設置事業を実施する。交付先:JA西三河梨部会		
補助金の額	平成28年度決算	平成29年度予算	平成30年度予算
	380,000円	361,000円	342,000円
分類	形態による分類	期間による分類	目的・性格による分類
	市単独補助金	継続的補助金	事業費補助金
交付期間	開始年度	H30	終了年度(予定) H34
見直し基準 1 共通事項	ア 社会情勢の変化により補助目的は適切か		適切
	イ 市が補助すべきものか		補助すべきもの
	ウ 補助対象となっている経費の使途は明確か		明確
	エ 会計処理・実績報告が正確に行われているか		適切(2016/05/26受理)
2 個別事項 (1) 団体運営費	ア 少額の補助金か		*****
	イ 翌年度繰越金は補助金の額を上回っていないか		*****
	平成26年度繰越金	平成27年度繰越金	平成28年度繰越金
	0円	0円	0円
	ウ 食糧費・旅費の割合は30%をこえていないか		*****
	エ 事業費補助金に切り替えられないか		*****
	※ 検討していない理由	*****	
(2) 補助対象経費	補助対象経費の3分の1以内か		3分の1以内である
	※ 補助対象経費の額	6,086,500円	
(3) 人件費補助金 (積算内訳)	*****		
3 今後の方向性	現行のまま補助を継続		
	今後「西尾梨」として売り出していく中で、食の安全が求められるので、減農薬による環境負荷低減は産地間競争の中で重要なポイントとなる。そこで、害虫防除のコンピューター設置事業は必要不可欠であるため継続したい。次年度以降は、補助対象経費の3分の1以内になるように見直す。		
4 終期の設定	補助金交付要綱等に終期を設定しているか		設定している

補助金見直し基準補足調査票（第5次実行計画）

60(1)

農林水産課

補助金の名称 (規則・要綱名)	環境保全型農業推進事業費補助金(コンフューザー設置事業)	
	農林水産関係事業補助金交付要綱	
①総合計画施策コード	章による分類	1 産業振興 活力と魅力あふれる産業づくり
	項による分類	4 農・水産業
	施策内容による分類	1 特色ある農・水産業の展開
②市長マニフェスト		
③補助の終了年度までの目標を記載してください。 (可能な限り数値的な目標を記載)	環境保全や食の安全を求める消費者ニーズの高まりとともに、梨産地においても減農薬による環境負荷の低減や、安全・安心な梨の生産が産地間競争において重要になっている。そこで、梨の害虫であるナシヒメシロイの防除のため、コンフューザー(交信攪乱剤)を設置を補助することで、農薬の使用を低減し、周辺環境への農薬飛散の防止及び梨の品質向上を図る。コンフューザーを設置することで従来使用していた農薬の使用量を利用者全体で半分にすることを目標としている。	
	上記目標は、適切な目標が設定されているか。	設定されている
④目標に対する進捗状況及び進捗率を記載してください。	地域ブランドの確立・消費者への訴求力向上を期待し「三河梨」から「西尾梨」に名称変更した。従来の農薬使用量を徐々に減らし目標量へ近づいている。	
	補助の終了年度までの目標を達成できているか。	進捗が見られる
⑤補助の恩恵を受ける人(受益者)を記載してください。	梨生産者、消費者、畑周辺住民(農薬飛散減少)	
	市税の使い道として、受益者に偏りはないか。	偏りはない
⑥補助金の交付先を記載してください。	JA西三河梨部会	
⑦社会ニーズ、優先度、補助の効果、メリットなどについて記載してください。	西尾梨の特徴は、コンフューザー設置による防除及び有機栽培(産地全体で取組みしているのは西三河では西尾市のみ)で他産地との差別化を図り付加価値を高めている。結果として消費者のニーズに合った安心安全な西尾梨が提供できている。	
	上記内容は、公益性の観点からどうか。	メリットがある
⑧補助団体等の補助金の使途、申請金額の根拠、財政状況などを記載してください。	補助金の使途:コンフューザーの設置 申請金額の根拠:事業計画書 財政状況などの確認方法:実績報告書を提出してもらい、活動内容、決算内容について確認している。	
	上記内容は、補助金の交付先として適格か。	適格である
⑨要綱等の制定年月日は何時ですか。	制定年月日	平成17年04月01日
	改定年月日(最終)	平成30年04月01日

補助金見直し基準補足調査票 (第5次実行計画)

60(1)

農林水産課

項目		平成28年度決算	平成29年度決算	平成30年度予算	
補助金の額等	補助金支出額	380,000円	361,000円	342,000円	
	補助件数				
	財源	国庫県費			
		その他			
		一般財源	380,000円	361,000円	342,000円
国庫県費等の名称					

補助金等検討委員会の評価

目標	達成度	公平性	公益性	妥当性	効率性	適格性
成果目標(指標)は適切な目標(指標)か。	目標を達成できているか。実現に近づいているか。	受益者は、公平性の観点から偏りはないか。既得権益化していないか。	社会ニーズ、優先度、補助の効果などは、公益性の観点からどうか。	成果を下げることなく、他の主体・実施方法を検討する余地はないのか。	手法改善等により、成果を下げずに効率的な交付となっているか。	補助金の使途、申請金額の根拠、財政状況などは、適格性の観点からどうか。
B	B	C	B	B	C	C
評価結果	補助金等検討委員会		補助金検討委員会からのコメント			
	現状維持		西尾市の目指す農業政策を明確にし、進捗管理をしっかりと行っていただきたい。			
補助金等検討委員会の主な意見						
食の安全や環境に配慮した農業に西尾市が補助金を交付して取り組んでいることや、その効果を市民が知る機会を作っていただきたい。						